

長岡市立寺泊小学校が第26回環境美化教育優良校等表彰の 最優秀校・環境大臣賞を受賞しました

公益社団法人食品容器環境美化協会が実施する「第26回環境美化教育優良校等表彰」において、長岡市立寺泊小学校が「最優秀校・環境大臣賞」を受賞し、その表彰式が令和8年1月30日（金）に行われますので、お知らせします。

記

1 本県受賞校及び活動概要

(1) 受賞校

長岡市立寺泊小学校（長岡市）

(2) 活動概要

海が近い恵まれた環境下で、漁業協同組合やコミュニティセンターなどの協力を得て、「海を守る」・「海を楽しむ」という2つの視点を大切にし、環境問題の課題解決につながる活動や体験を地域で実践しています。

- ・全校児童で海岸清掃を行い、回収した漂着ごみを分別し種類や量を確認して掲示。
- ・マイクロプラスチックなど海に関わる環境問題をまとめた手作りのリーフレットを地域イベントで配布。
- ・海岸で集めた流木・シーグラス・貝殻を使い児童が講師を務めた海のアクセサリー作り教室の開催。
- ・児童による地域の人を巻き込んだ「海の標語コンテスト」の企画・開催。など、地域とのつながりを大切にしながら、地域と共に環境問題の解決に向けて取り組んでいます。

同校は令和6年度の新潟県環境賞大賞を受賞しており、今回、第26回環境美化教育優良校等表彰に新潟県が推薦したものです。

2 表彰式

公益社団法人食品容器環境美化協会により行われます。

(1) 日時 令和8年1月30日（金）午後3時30分から

(2) 場所 浅草ビューホテル 3階「祥雲の間」
住所：東京都台東区西浅草3-17-1

- ◇ 本件について、公益社団法人食品容器環境美化協会においても報道発表しています。
ホームページ：<https://kankyobika.or.jp/> ※「最新情報」にアップされます。



本件についてのお問い合わせ先
環境政策係 高橋、山田
電話：025-280-5149（内線 2692）



2025 年 12 月 10 日

報道関係 各位

公益社団法人食品容器環境美化協会 新潟地方連絡会議

主宰幹事 大鳥 剛

アサヒビール株式会社 新潟支店長

回収した漂着ごみを掲示しアクセサリ製作 環境問題解決の一助に

「第 26 回環境美化教育優良校等表彰」

新潟県 長岡市立寺泊小学校の 最優秀校 環境大臣賞受賞が決定

清涼飲料・ビールなど飲料業界 6 団体で構成する、公益社団法人食品容器環境美化協会(略称：食環協、会長：田中美代子)は、本年度の「環境美化教育優良校等表彰事業」において、都道府県より推薦を受けた全国の小・中学校等の中から最優秀校 4 校、優秀校 6 校、優良校 23 校を選定し、表彰いたします。

この表彰事業は、独創的な環境美化教育に継続的かつ熱心に取り組み、地域社会と連携しながら「公共の場所の美化」または「飲料あき容器等のリサイクル」を実践することにより、地域の環境美化に大きく寄与している小・中学校を選出し表彰するものです。

このたび、「第 26 回環境美化教育優良校等表彰事業」におきまして、新潟県から選出された「新潟県長岡市立寺泊小学校」が最優秀校 環境大臣賞を受賞することが決定しました。

海が近い恵まれた環境下で、漁業協同組合やコミュニティセンターなどの協力を得て、「海を守る」・「海を楽しむ」という 2 つの視点を大切にし、環境問題の課題解決につながる活動や体験を地域で実践しています。

- ・全校児童で海岸清掃を行い、回収した漂着ごみを分別し種類や量を確認して掲示。
- ・マイクロプラスチックなど海に関わる環境問題をまとめた手作りのリーフレットを地域イベントで配布。
- ・海岸で集めた流木・シーグラス・貝殻を使い児童が講師を務めた海のアクセサリ作り教室の開催。
- ・児童による地域の人を巻き込んだ「海の標語コンテスト」の企画・開催など、地域とのつながりを大切にしながら、地域と共に環境問題の解決に向けて取り組んでいます。(詳細は P6 参照)

なお、今回の推薦校選出に際しましては、新潟県環境局環境政策課様にご協力を仰ぎ、次世代を担う児童・生徒が地域独自の美化活動に継続して励み、他校の模範となり得る優れた学校をご推薦いただきました。

つきましては、地道に取り組む児童・生徒の真摯な姿に光を当てていただきたく、ぜひ報道していただきますようお願い申し上げます。





公益社団法人食品容器環境美化協会(略称・食環協)

The Beverage Industry Environment Beautification Association

公益社団法人食品容器環境美化協会は、1973年に設立されて以来、飲料容器の散乱防止とリサイクル推進の啓発を中心とした環境美化の推進に努めてまいりました。日本の環境が美しくなることを目的として、「環境教育の支援」、「ポイ捨て防止の啓発」、ならびに「アダプト・プログラムの推進」などの事業を展開しています。

「環境美化教育優良校等の表彰」は、「環境美化教育の助長」及び「地域の環境美化の啓発」を目的に2000年度から開始し、本年度が26回目となります。

環境教育への取り組みが年々重要になる中で、本年度も全国の都道府県から、独創的な環境美化教育に熱心に取り組み、校内だけでなく地域社会と連携して環境美化に大きく貢献する活動の実践に努めている小・中学校が多数推薦されました。これら各校の活動内容を、審査委員会において厳正に審査した結果、このたび4校が最優秀校、6校が優秀校、23校が優良校として選定され、表彰の運びとなったものです。

■ 本年度の各都道府県からの推薦状況

環境美化につながる散乱防止活動またはリサイクル推進活動を継続している小学校・中学校から都道府県が1校を推薦する方式

	合計
推薦があった都道府県数	33
推薦校数	33

■ 本年度審査結果

審査委員会による審査の結果、受賞校を以下の通り決定

	受賞校数
最優秀校	4
優秀校	6
優良校	23

<最優秀校> 4校

文部科学大臣賞	宮城県	南三陸町立 ^{なたり} 名足小学校
農林水産大臣賞	鹿児島県	阿久根市立脇本小学校
環境大臣賞	新潟県	長岡市立寺泊小学校
特別賞 協会会長賞	沖縄県	伊平屋村立 ^{いへや} 伊平屋中学校

<優秀校> 協会会長賞 6校

北海道	北海道紋別養護学校	岩手県	岩手県立盛岡みたけ支援学校奥中山校
石川県	穴水町立穴水小学校	岐阜県	関市立津保川 ^{つぼがわ} 中学校
岡山県	和気町立 ^{ほんじょう} 本荘小学校	高知県	大月町立大月小学校

2-15-16 Shibaura, Minato-ku, Tokyo 108-0023 Japan TEL:03-5439-5121 FAX:03-5476-2883 E:bika@kankyobika.or.jp

公益社団法人食品容器環境美化協会 〒108-0023 東京都港区芝浦 2-15-16 田町K・Sビル 6F
https://www.kankyobika.or.jp/ お問い合わせは





公益社団法人食品容器環境美化協会(略称・食環協)

The Beverage Industry Environment Beautification Association

<優良校> 協会会長賞 23 校

青森県	十和田市立十和田湖小学校・十和田市立十和田湖中学校		
秋田県	秋田県立稲川 ^{いなかわ} 支援学校	山形県	鮭川村立鮭川中学校
福島県	白河市立表郷 ^{おもてごう} 中学校	群馬県	藤岡市立美九里 ^{みくり} 東小学校
千葉県	市川市立大野小学校	東京都	豊島区立西池袋 ^{こだち} 中学校
富山県	氷見市立窪 ^{くぼ} 小学校	山梨県	富士河口湖町立小立 ^{こだち} 小学校
長野県	安曇野市立堀金小学校	静岡県	静岡県立東部特別支援学校 伊東分校
愛知県	名古屋市立大清水 ^{おひさみづ} 小学校	滋賀県	大津市立逢坂 ^{おうさか} 小学校
大阪府	千早赤阪村立千早小吹台 ^{ちはやくさだい} 小学校	兵庫県	三田市立すずかけ台小学校
和歌山県	田辺市立龍神中学校	鳥取県	倉吉市立打吹 ^{うつぶき} 小学校
島根県	島根県立盲学校	徳島県	徳島市応神 ^{おうじん} 小学校
愛媛県	四国中央市立豊岡小学校	佐賀県	佐賀市立北川副 ^{きたかわそえ} 小学校
大分県	大分市立鶴崎中学校	宮崎県	延岡市立緑ヶ丘小学校

■表彰授与

●最優秀校 4 校の表彰式は、下記にて行います。

- 2026 年 1 月 30 日 (金) 15:30～17:00 (受付 14:30～)
- 浅草ビューホテル 3 階「祥雲の間」
東京都台東区西浅草 3-17-1 電話 0570-003-235
<https://www.viewhotels.co.jp/asakusa/> *つくばエクスプレス「浅草駅」直結
- 懇談会 17:30～19:00 28 階「ベルヴェデール」

●優秀校ならびに優良校については、各地にて、食環協地方連絡会議員が相談の上、各受賞校にて表彰状伝達を開催する予定です。





公益社団法人食品容器環境美化協会(略称・食環協)

The Beverage Industry Environment Beautification Association

環境美化教育優良校等表彰事業の概要

- 主 催：公益社団法人 食品容器環境美化協会
- 後 援：文部科学省、農林水産省、環境省
- 表彰の対象：環境美化教育に独創的・継続的かつ熱心に取り組み、「公共の場所の美化」または「飲料あき容器等のリサイクル」を実践し、地域の環境美化に大きく寄与している小・中学校、およびこれに準ずる小・中学生の団体（以下「小・中学校」）
- 表 彰：
 - 最優秀校 文部科学大臣賞 1校
 - 最優秀校 農林水産大臣賞 1校
 - 最優秀校 環境大臣賞 1校
 - 最優秀校 特別賞 協会会長賞 1校
 - ◇ 賞状と副賞を贈呈
 - ◇ 上記の他、「優秀校」、「優良校」に対し、協会会長賞として賞状と副賞を贈呈
- 推薦・審査：都道府県の環境整備主管部局、または教育主管部局が推薦する小・中学校を審査委員会で審査
- 審査委員：

[審査委員長]	小澤 紀美子	東京学芸大学名誉教授 公益社団法人 こども環境学会 顧問
[審査委員]	國分 重隆	明星大学 教育学部 教職担当客員教授
	長塚 真行	公益財団法人 日本容器包装リサイクル協会 業務執行理事
	波田 真由美	公益社団法人 食品容器環境美化協会 企画委員 一般社団法人 日本果汁協会 検査所長
	廣木 雅史	公益財団法人 日本環境協会 専務理事
	町田 純	公益社団法人食品容器環境美化協会 企画委員 サントリーホールディングス株式会社 サステナビリティ経営推進本部 (地域共創) 企画推進グループ担当部長
	吉野 美子	一般社団法人 JEAN 理事

(50 音順 敬称略)





公益社団法人食品容器環境美化協会(略称・食環協)

The Beverage Industry Environment Beautification Association

公益社団法人食品容器環境美化協会の概要

■ 沿革

- 1973 年 (昭和 48 年) 任意団体「食品容器環境美化協議会」として発足
- 1982 年 (昭和 57 年) 社団法人「食品容器環境美化協会」(農林水産大臣設立認可)
- 体制整備を図り、事業活動を強化するため公益法人化。
- 2011 年 (平成 23 年) 公益社団法人「食品容器環境美化協会」(内閣府認可)
- 公益法人制度の改革に伴い、内閣総理大臣から公益社団法人の認定を受け、「公益社団法人」として再発足。

■ 主な活動:

- 新しいまち美化手法「アダプト・プログラム」の普及と推進活動
- 小・中学校でのパソコン学習支援サイト「まち美化キッズ」の運営、教育者向け「環境美化 学習ガイド」の制作提供等の次世代への環境教育支援 <https://www.kankyobika.or.jp/kids/>
- 市民団体等による環境美化活動への支援
- 「ポイ捨て防止」啓発活動
- 散乱ごみ対策の調査・研究 等

■ 構成団体:

- 一般社団法人 全国清涼飲料連合会 <https://www.j-sda.or.jp/>
清涼飲料水製造・販売事業者及びその関連事業者、並びにその事業発展に貢献する事業者等からなる社団法人
- 一般社団法人 全国トマト工業会 <https://www.japan-tomato.or.jp/>
トマト及びびんじん等の加工製造に関係を有する個人又は団体からなる社団法人
- 一般社団法人 日本果汁協会 <http://www.kaju-kyo.ecnet.jp/>
果汁又は果実飲料に関係を有する事業を行う者又はこれらの者をもって組織する団体等からなる社団法人
- 日本コーヒー飲料協会
コーヒー飲料メーカーなどからなる任意団体
- コカ・コーラ協会
日本コカ・コーラ社と全国のコカ・コーラボトリング社からなる任意団体
- ビール酒造組合 <https://www.brewers.or.jp/>
アサヒビール、麒麟ビール、サッポロビール、サントリー、オリオンビールのビール 5 社による特別認可法人

■ 本件に関するお問い合わせ先 ■

公益社団法人食品容器環境美化協会 (食環協)

担当: 棚橋

TEL. 090-6003-4903 E.MAIL tanahashi@kankyobika.or.jp

ホームページ <https://www.kankyobika.or.jp/>

2-15-16 Shibaura, Minato-ku, Tokyo 108-0023 Japan TEL:03-5439-5121 FAX:03-5476-2883 E: bika@kankyobika.or.jp

公益社団法人食品容器環境美化協会 〒108-0023 東京都港区芝浦 2-15-16 田町 K・S ビル 6F
<https://www.kankyobika.or.jp/> お問い合わせは



